

組合基本方針

組合の団結と調和

ヒューマンヘルスケア講習会の開催

(有)長浦製作所 長浦 謙太郎

2010年3月3日組合会館にて上記講習会が開催されました。この講習会の内容は、現代社会における労働者にとって、大切な問題であり、特に我々のような中小零細企業においては、従業員との関係性の深さからも、正しく学び実践していくことが大切であると考えます。

丁度1年前になりますが、取引先の私の担当の方が自殺により亡くなりました。非常にまじめな方で、色々なことに手を抜かず、細かな資料作成等も時間を惜しまず取り組む方でした。その方の仕事振りに異変を感じ始めたのはお亡くなりになる2か月程前位からでした。多くの問い合わせ内容に対して、決断をすることを嫌うようになり、私としては仕事が進まなくなるため、何度も打ち合わせに出向き、決断を求め解決をしておりました。今回のこの講習会に出席し、その方にも多くの兆候があったと思ひ当ります。そして私もその方を追い詰める一要因であったことは、疑うべくもありません。後に知りましたが、その方は、以前にうつ病にて休職されていたということでした。

競争の激化により、近年急激に進められる高効率化と短納期化、低コスト化の為の人員削減もあいまって、一人一人に集中する責任と業務の多様化は、多くの精神的肉体的負担を労働者に強いていると感じます。競争社会において、その状況から離脱することができないならば、せめてセルフケア、ラインケア等のメンタルヘルス。「気づき」「声掛け」「聴く」「つなぐ」といううつ病対応のあり方など、本講習会で知りえた、様々な情報をよく理解し、自社においても十分に配慮していかなければならないと感じます。各企業の社員の方もきっと講習を受けていると思います。ぜひ講習の内容を全社的に確認して、相互理解とチェック、ケアの認識を高めて頂きたいと思います。



年度方針

組合運営原点回帰

後継者の育成

経営革新に取組み発展基盤を強化

クレーン運転の特別教育実施

たんぼぼ計画による日常安全衛生活動としてつり上げ5 t未満のクレーン運転の特別教育が2月2日(火)3日(水)の2日間実施され11名の方に下記の内容で受講をしていただきました。

学科：クレーンに関する知識	3時間
原動機及び電気に関する知識	3時間
関係法令	1時間
力学に関する知識	2時間
計	9時間
実技：クレーンの運転	3時間
運転のための合図	1時間
計	4時間
合計	13時間



11名の方は企業でのつり上げ5t未満のクレーン運転を安全第一で行ってください。

なお、たんぼぼ計画における安全衛生活動は、本年度の本事業をもって完了となりますが、安全衛生につきましては各企業で、引き続き取り組んでいただきますようお願い致します。

外国人研修生事業 3年無事研修終了しての帰国

組合員企業より外国人研修生事業について希望があり、実施についての検討を平成18年5月より始め、同年8月に中国山東省来蕪市を訪問し面接及び送り出し会社との締結を行いました。

その時面接で合格した3名の在留許可申請を10月に行い、初めてということもあり許可が下りたのが平成19年1月、来日したのが平成19年2月26日でした。

1ヶ月の合同研修を実施し、配属前に研修生より「郷に入っては、郷に従え」のことわざのとおり日本になじんで頑張りますとの決意表明が行われた時には、3年間の研修・実習を終了し無事に帰国してもらいたいとの思いでいっぱいでした。

組合としても初めての事業であり、言葉も通じるのか、生活に馴染めるのか不安でしたが、3人の内1人は、ほぼ問題なく日本語が通じるまでになり、他の2人も簡単な日常会話は問題なくできるようになるまで日本語の勉強を頑張ってくれました。

3年間日本語を習得してもらう為に日記を書いてもらいましたが、日本の生活を振り返る中で「光陰矢のごとし」とのことわざで締めくくられていました。

平成22年2月25日にケガ、病気もなく無事中国に帰国させることができ、安堵の気持ちと彼らの今後の幸せを願わずにはいられませんでした。



来日1ヶ月後



帰国当日(笑顔が違います)

就業規則セミナーについて

平成22年1月20日(水)午後5時より流山工業団地協同組合 組合会館2F会議室にて密本社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 密本健三様を講師としてお招きし、就業規則に関するセミナーが開催されました。

就業規則に関する内容や、解雇について、労働時間や有給休暇に関する定義をさまざまな労働法と合わせてレクチャーして頂きました。

平成22年4月1日より施行を予定している労働基準法の一部改正法にも触れ、1ヵ月に60時間を超える時間外労働を行う場合の法定割増賃金率の25%から50%の引上げの実施など詳しい内容を説明して頂きました。(中小企業の割増賃金率については施行から3年経過後に改めて検討することとされています。)

会社に属し、仕事をしているなかで隣合わせにある就業規則について、あらためて考えさせられたセミナーとなりました。

(株)スイコー 小溝 陽

鮫 鰯 鍋 を 食 す

1月25日(月)開催の全体会は、変則の午前11時30分からの開催でした。

組合の新年会をとの案もありましたが、中止となったことからせめてお昼に美味しい物を食べようという提案があり、(株)初石鋳金 熊本社長のご厚意により、新潟県は佐渡より約12kgの鮫鰯を取り寄せていただき鍋を作り食べることになりました。

全体会は、通常食事をしてから行うのですが、今回は先に会議を済ませ、ゆっくりおいしい鍋を食べるために変則での開催となったのです。

折角の鍋なので、青年部にも声を掛け、鮫鰯鍋を美味しくいただきました。

鮫鰯は、(株)初石鋳金の従業員さんに見事にさばっていただき、そして鍋まで作っていただきました。

感謝！！

海が荒れたら、鮫鰯がとれないかもと心配していた熊本社長、ご馳走さまでした。

来年もよろしくお祈りします。



青年部 ゴルフコンペ

久しぶりに青年部で懇親ゴルフコンペを開催しました。

日頃行いの悪い方々のせい？で2月27日笠間カントリークラブは想定外の大雪に見舞われました。前半3ホールが終わった時点で中断になり、他の賢明なお客さんたちはそのまま中止し帰られる方がほとんど。レストランも人がまばらになりましたが、そこは若手の青年部、多少の雨雪は気にしません。1時間後再開となり、ズボンを泥だらけにしながら、何とか最終18番ホールまでまわることができました(2名除く)。皆さんのスコアは天候と気力の関係でここではとても公表できません。

その後の懇親会ではいつも通り、大笑いをしながら酒を飲み、大きな声では言えないような事を大きな声で話しておりました。

次回は晴天の中で行いたいので、青年部と特別会員の皆様、日頃の行いを良くしましょう。

109でベスグロの熊本匡史(初石釜金)

====事務局だより====

- 1月 5日(火) 挨拶回り
- 1月13日(水) 外国人研修生事業 合同研修(流山)
- ~14日(木) 研修生 6名
- 2月 2日(火) たんぼぼ計画 クレーン特別教育
- ~ 3日(水) 受講者11名
- 2月22日(月) たんぼぼ計画 運営委員会 及び 構成事業場会議
- 2月24日(水) 献血
11社 59名の方にご協力いただきました。
ありがとうございました。
- 2月25日(木) 外国人実習生 3名 研修修了に伴う帰国
- 3月 3日(水) ヒューマンヘルスケア講習会
受講者 8名

編集後記

暦の上では、立春も過ぎましたがまだまだ寒い日が続いております。

今年に入って北陸から北海道にかけて大雪に見舞われ、関東地方も数年振りに雪が降りました。

冬季オリンピック開催地のカナダのバンクーバーなどは反対に雪不足の為、カナダ各地から雪を運んできていたそうです。競技開催が危ぶまれるほどの雪不足、やはり地球温暖化による影響なのでしょう。次回の開催地ロシアのソチをはじめ、今後冬季大会開催に求められる課題となる事でしょう。

今回のバンクーバーオリンピックは日本に金メダルが無く、銀、銅合わせて7個と残念な結果でしたが、アジアの中でも韓国や中国は飛躍的な結果を残しました。

国の支援が有り世界レベルの選手強化が行われていた結果でしょう。今後、日本選手を国を挙げて支援していくことが必要なのかも知れません。

澤地

流山工業団地協同組合
 編集・発行：青年部
 〒270-0107 流山市西深井 1028-46
 電話 04(7153)3001